

2019暴力・暴言根絶に向けた 「サッカーファミリー安全保護宣言」 研修会【県東地区】開催！！

7月10日（水）鹿島勤労文化会館にて、『2019暴力・暴言根絶に向けた「サッカーファミリー安全保護宣言」研修会【県東地区】』を第2回目として実施いたしました。

第1回目の中央地区254名、第2回目の県東地区207名と多くの方にお集まりいただいております。ありがとうございます。

引き続き下記のとおりで実施いたしますので県内指導者で未受講の方はお申込みとご参加をよろしくお願いいたします。



<第2回【県東地区】研修会>

主催者あいさつ	：（公財）茨城県サッカー協会 常務理事兼事務局長	鈴木 純一
暴力暴言の根絶に向けて	：（公財）日本サッカー協会 経営企画部	永井 雅史氏
これからのサッカー指導	：株式会社鹿島アントラーズFC 育成部長	高島 雄大氏
懲罰規程の改正について	：（公財）茨城県サッカー協会 常務理事兼規律フェアプレー委員長	根本 清史

<参加者の感想>

とても貴重な話だった。サッカーだけでなく、学校教育の現場にも活かせる内容であると感じた。

保護者として参加させていただきました。指導者として気を付けることと同様に子供をサポート、応援する親も発言に気をつけ応援していけたらと思います。

暴力・暴言を自分にも起こり得る問題として意識ながら、明日からの指導にあたりたいと思います。自分自身の指導力を向上させるために日々勉強をしていきたいと思いました。

自分自身の今までの指導を振り返る良い機会になりました。選手のために指導者がレベルアップする必要性や選手のために何が一番大事かということのをあらためて認識することができたので、今後にしっかりと生かしていきたいと思います。

子供たちがいて、はじめて私たちがサッカーの指導を行えることや、個性の異なる子供たち一人ひとりを伸ばし育てる立場にあることを忘れず、明日からの指導の在り方をよく考えていきたい。このような機会を設けていただきありがとうございます。